

わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



学校では、給食を「生きた教材」として、食育をすすめています

「食」は、たくましく生きるための健康や体力の基本であり、豊かな人間性や自ら学び考える力などの「生きる力」を育むために大変重要とされています。

子どもたちは、毎日の給食時間に、給食を「生きた教材」として活用しながら、

- 食事の重要性 ●心身の健康 ●食品を選択する能力 ●感謝の心 ●社会性
- 食文化 について学んでいます。



キューちゃん

自由献立の実施

高知市では、春野地区を除いて統一献立で給食を実施しています。より楽しく、魅力ある給食を実施するため、学期に1回学校独自の献立（自由献立）を実施しています。

自由献立の日は学校給食における「地産地消の日」として、地元の生産物や体験学習・教科とつながりをもった食材を給食にとり入れ、学校の特色を活かした給食を実施しています。



6月16日～27日

各学校の特色ある自由献立や防災給食の取り組みについて、高知市役所正面玄関ピロティ掲示板で紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

